

徳島県ヤングケアラーに関する実態調査 【児童生徒調査・概要版】

令和5年2月

徳島県 未来創生文化部 次世代育成・青少年課
こども未来応援室

調査の概要

○調査の目的

・本来大人が担うとされている家事や家族の世話などを日常的に行っている「ヤングケアラー」の実態を把握し、必要な支援につなげるため、県内において「ヤングケアラーに関する実態調査」を実施し、ヤングケアラーと思われる児童生徒の生活実態を明らかにするとともに、支援ニーズや課題等を今後の施策に反映することを目的とする。

○調査の設計

	児童・生徒へのアンケート調査		
アンケートの名称	徳島県小学生の生活についてのアンケート調査	徳島県中高生の生活実態に関するアンケート調査	
調査対象者	公立小学校6年生	公立中学校、県立中学校、 県立中等教育学校(前期課程) 1～3年生	県立高等学校(全日制)、 県立中等教育学校(後期課程) 1～3年生
調査期間	令和4年7月11日(月)～同年8月5日(金)		
調査方法	Webアンケートシステムを利用 (原則1人1台端末タブレットのインターネット(Wi-Fi)回線を利用)		
有効回答数	2,689件	5,730件	3,124件
(参考) 児童数・生徒数・学校数	5,738人	16,770人	15,500人

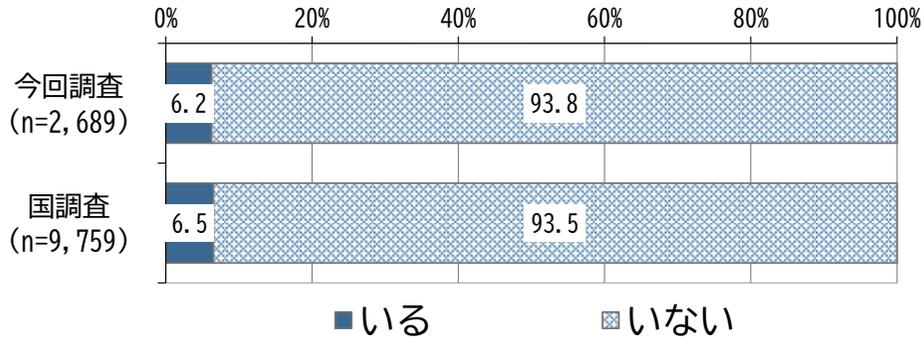
児童・生徒へのアンケート調査

・【小学生】世話をしている家族について	2p
・【中学生】世話をしている家族について	3p
・【高校生】世話をしている家族について	4p
・世話を始めた年齢	5p
・世話をしている頻度	5p
・平日1日あたりに世話に費やす時間	6p
・世話を一緒にしている人	6p
・世話をしているためにやりたいけれどできないこと	7p
・世話の大変さ	8p
・世話について相談した経験	8p
・世話についての相談相手	9p
・世話について相談したことがない理由	9p
・学校や大人にしてもらいたいこと	10p
・ヤングケアラーの認知度	11p
・ヤングケアラーについて知ったきっかけ	11p

【小学生】世話をしている家族について

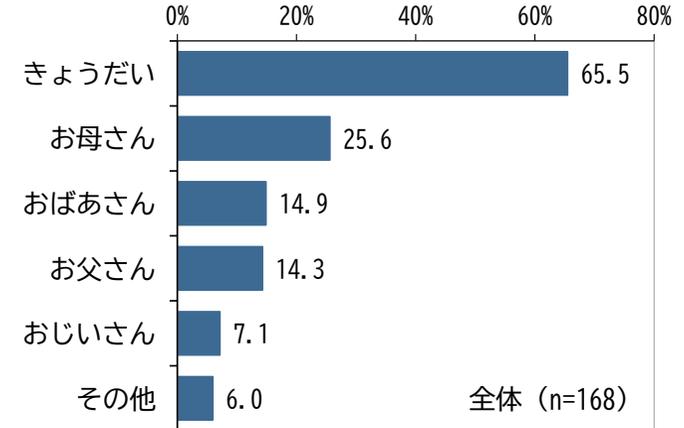
家族の世話をしている割合は6.2%

■世話をしている家族の有無



世話を必要としている家族は「きょうだい」が65.5%で最も高く、次いで「お母さん」が25.6%

■世話を必要としている家族（複数回答）



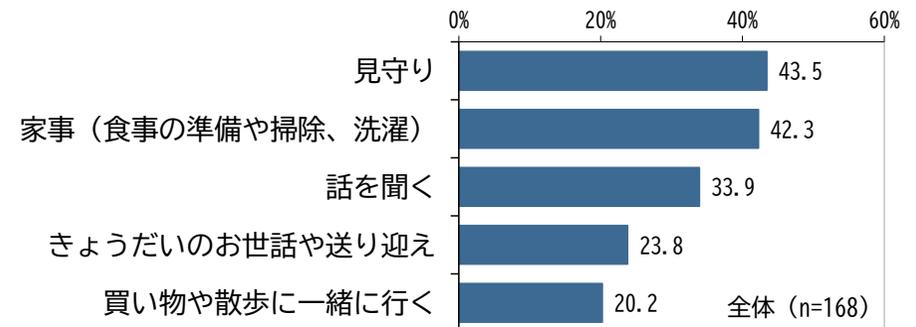
世話をしている家族の状況は父母では「わからない」、祖父母では「高齢65歳以上」、きょうだいでは「若い」の割合が最も高い

■世話をしている家族の状況（複数回答）（上位3位）

順位	父母	祖父母	きょうだい
1	わからない (56.8%)	高齢65歳以上 (37.0%)	若い(54.5%)
2	その他(15.9%)	わからない (29.6%)	わからない (29.1%)
3	介護(食事や身の回りのお世話が必要) (13.6%)	介護(食事や身の回りのお世話が必要) (22.2%)	その他(14.5%)

世話の内容は「見守り」の割合が最も高く、次いで「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」、「話を聞く」

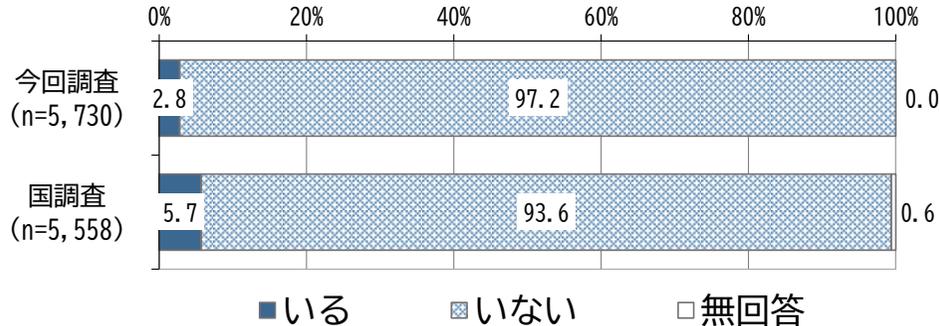
■世話の内容（複数回答）（上位5位）



【中学生】世話をしている家族について

家族の世話をしている割合は2.8%

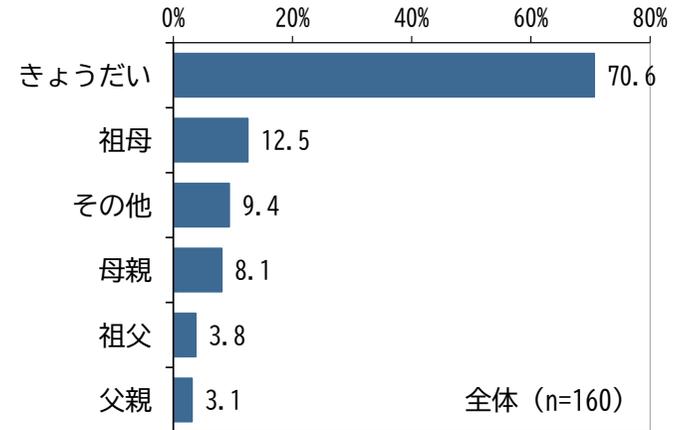
■世話をしている家族の有無



注:国調査は中学2年生

世話を必要としている家族は「きょうだい」が70.6%で最も高く、次いで「祖母」が12.5%

■世話を必要としている家族（複数回答）



世話をしている家族の状況は父母では「その他」、祖父母では「高齢65歳以上」、きょうだいでは「幼い」の割合が最も高い

■世話をしている家族の状況（複数回答）（上位3位）

順位	父母	祖父母	きょうだい
1	その他(43.8%)	高齢(65歳以上)(91.7%)	幼い(87.6%)
2	心の病気、うつ病など(疑い含む)(25.0%)	介護が必要(食事や身の回りのお世話)(33.3%)	その他(7.1%)
3	身体障がい(18.8%)	認知症(20.0%)	知的障がい(6.2%)

世話の内容は「家事」や「見守り」、「外出の付き添い」の割合が高い

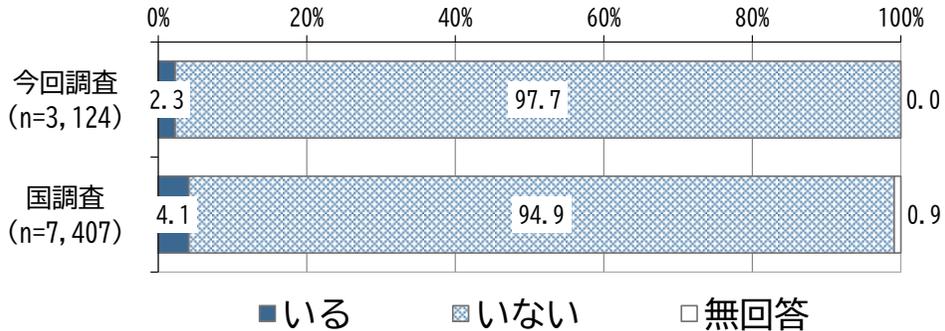
■世話の内容（複数回答）（上位3位）

順位	父母	祖父母	きょうだい
1	家事(食事の準備や掃除、洗濯)(75.0%)	家事(食事の準備や掃除、洗濯)(50.0%)	見守り(71.7%)
2	外出の付き添い(買い物、散歩など)(50.0%)	見守り(41.7%)	家事(食事の準備や掃除、洗濯)(42.5%)
3	感情面のサポート(愚痴を聞く、話し相手になるなど)(37.5%)	外出の付き添い(買い物、散歩など)(29.2%)	外出の付き添い(買い物、散歩など)(24.8%)

【高校生】世話をしている家族について

家族の世話をしている割合は2.3%

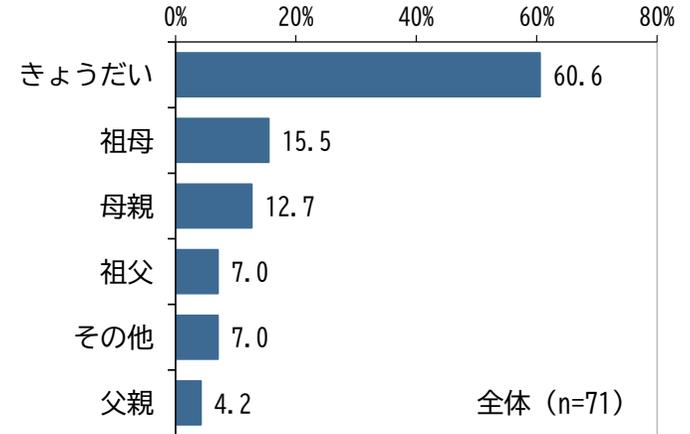
■世話をしている家族の有無



注:国調査は全日制高校2年生

世話を必要としている家族は「きょうだい」が60.6%で最も高く、次いで「祖母」が15.5%

■世話を必要としている家族（複数回答）



世話をしている家族の状況は父母では「その他」、祖父母では「高齢65歳以上」、きょうだいでは「若い」の割合が最も高い

■世話をしている家族の状況（複数回答）（上位3位）

順位	父母	祖父母	きょうだい
1	その他(33.3%)	高齢(65歳以上) (100.0%)	若い(76.7%)
2	「介護が必要(食事や身の回りのお世話)」「心の病気、依存症以外の病気」 (22.2%)	介護が必要(食事や身の回りのお世話) (33.3%)	知的障がい (14.0%)
3		認知症(20.0%)	介護が必要(食事や身の回りのお世話) (9.3%)

世話の内容は「家事」や「見守り」の割合が高い

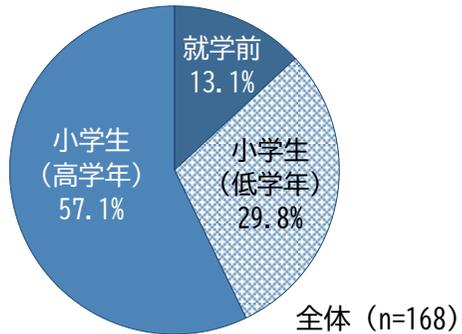
■世話の内容（複数回答）（上位3位）

順位	父母	祖父母へ	きょうだい
1	家事(食事の準備や掃除、洗濯) (66.7%)	家事(食事の準備や掃除、洗濯) (60.0%)	見守り(74.4%)
2	「外出の付き添い(買い物、散歩など)」「感情面のサポート(愚痴を聞く、話し相手になるなど)」「見守り」(33.3%)	見守り(53.3%)	家事(食事の準備や掃除、洗濯) (44.2%)
3		通院の付き添い (26.7%)	きょうだいの世話や保育所等への送迎など(20.9%)

世話を始めた年齢

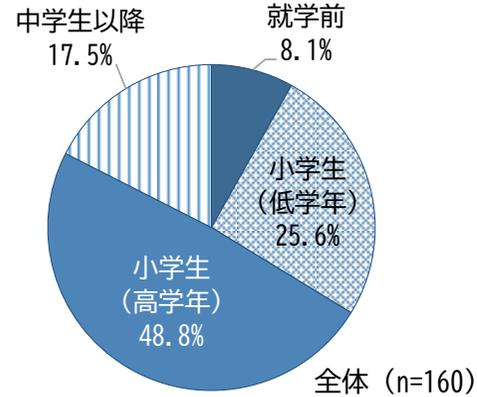
【小学生】世話を始めた年齢は「小学生（高学年）」が57.1%で最も高い

■世話を始めた年齢（小学生）



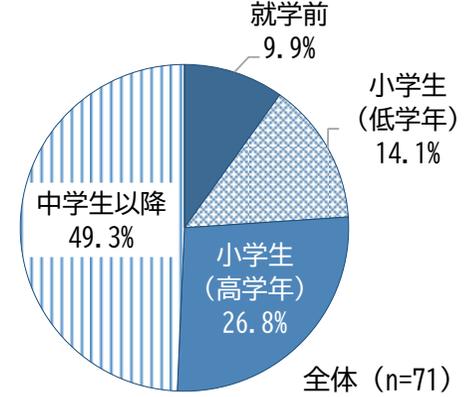
【中学生】世話を始めた年齢は「小学生（高学年）」が48.8%で最も高い

■世話を始めた年齢（中学生）



【高校生】世話を始めた年齢は「中学生以降」が49.3%で最も高い

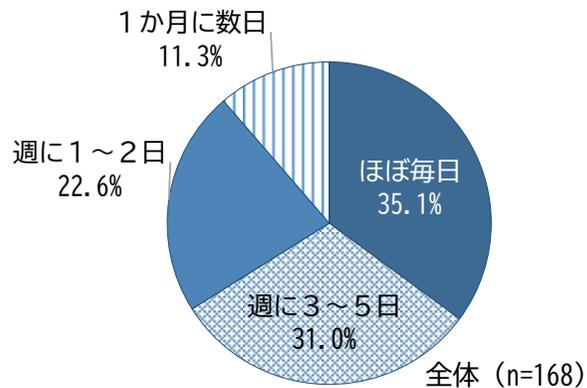
■世話を始めた年齢（高校生）



世話をしている頻度

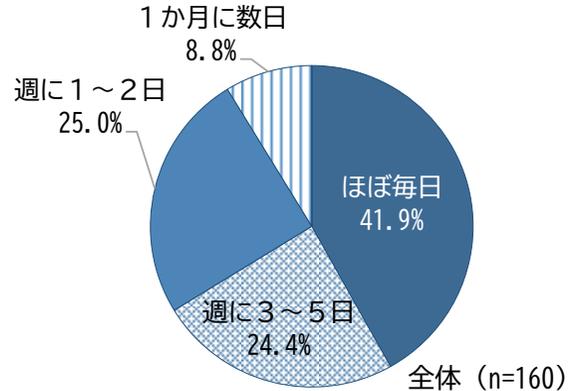
【小学生】世話をしている頻度は「ほぼ毎日」が35.1%で最も高い

■世話をしている頻度（小学生）



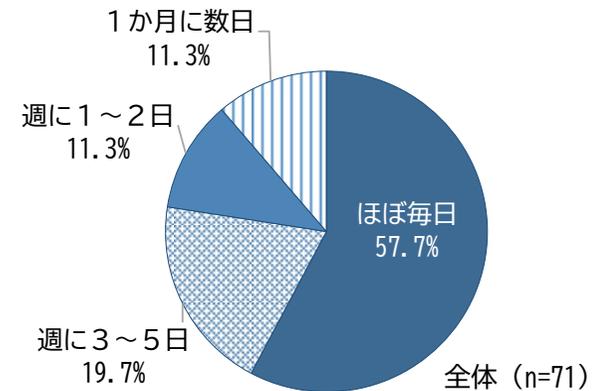
【中学生】世話をしている頻度は「ほぼ毎日」が41.9%で最も高い

■世話をしている頻度（中学生）



【高校生】世話をしている頻度は「ほぼ毎日」が57.7%で最も高い

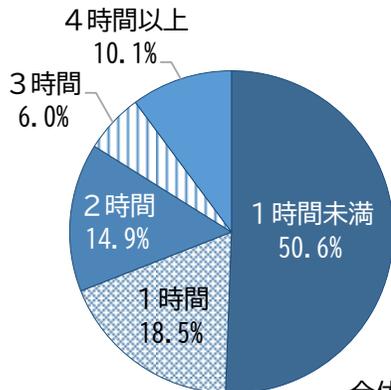
■世話をしている頻度（高校生）



平日1日あたりに世話に費やす時間

【小学生】平日1日あたりに世話に費やす時間は「1時間未満」が50.6%で最も高い

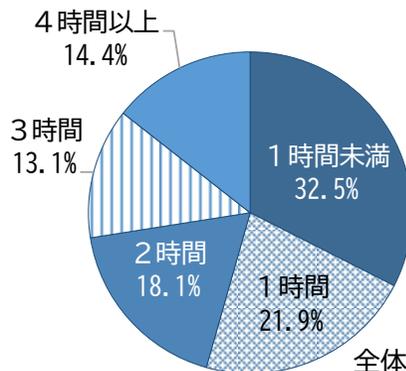
■平日1日あたりに世話に費やす時間（小学生）



全体 (n=168)

【中学生】平日1日あたりに世話に費やす時間は「1時間未満」が32.5%で最も高い

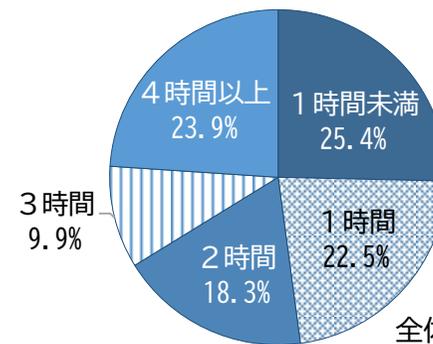
■平日1日あたりに世話に費やす時間（中学生）



全体 (n=160)

【高校生】平日1日あたりに世話に費やす時間は「1時間未満」が25.4%で最も高い

■平日1日あたりに世話に費やす時間（高校生）



全体 (n=71)

世話を一緒にしている人

【小学生】世話を一緒にしている人は「お母さん」が63.7%で最も高い

■世話を一緒にしている人（小学生）
（複数回答）（上位5位）

順位	割合
1	お母さん(63.7%)
2	お父さん(44.6%)
3	きょうだい(31.5%)
4	自分のみ(22.6%)
5	おばあさん(13.7%)

【中学生】世話を一緒にしている人は「母親」が68.8%で最も高い

■世話を一緒にしている人（中学生）
（複数回答）（上位5位）

順位	割合
1	母親(68.8%)
2	父親(44.4%)
3	きょうだい(37.5%)
4	自分のみ(21.9%)
5	祖母(13.1%)

【高校生】世話を一緒にしている人は「母親」が73.2%で最も高い

■世話を一緒にしている人（高校生）
（複数回答）（上位5位）

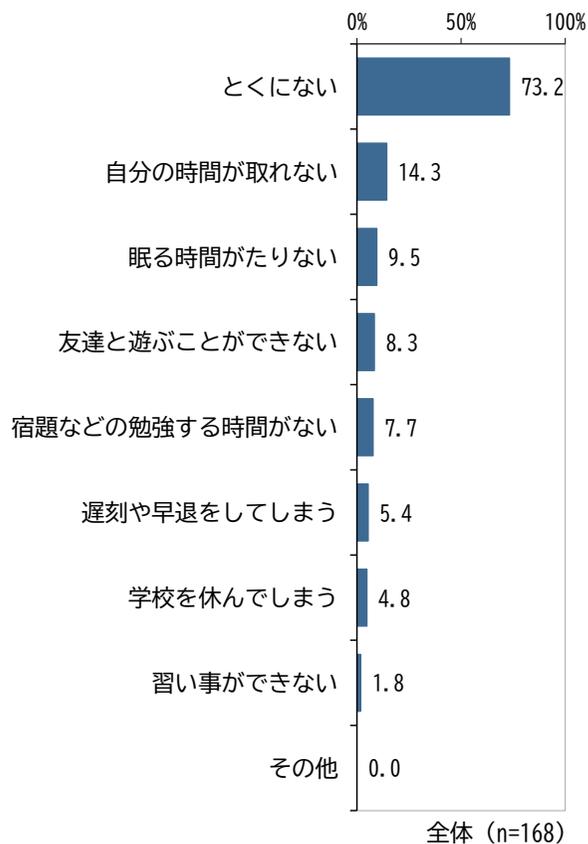
順位	割合
1	母親(73.2%)
2	父親(42.3%)
3	きょうだい(23.9%)
4	自分のみ(14.1%)
5	祖母(11.3%)

世話をしているためにやりたいけれどできないこと

【小学生】

「とくにない」が73.2%で最も高く、
次いで「自分の時間が取れない」が14.3%、
「眠る時間がたりない」が9.5%

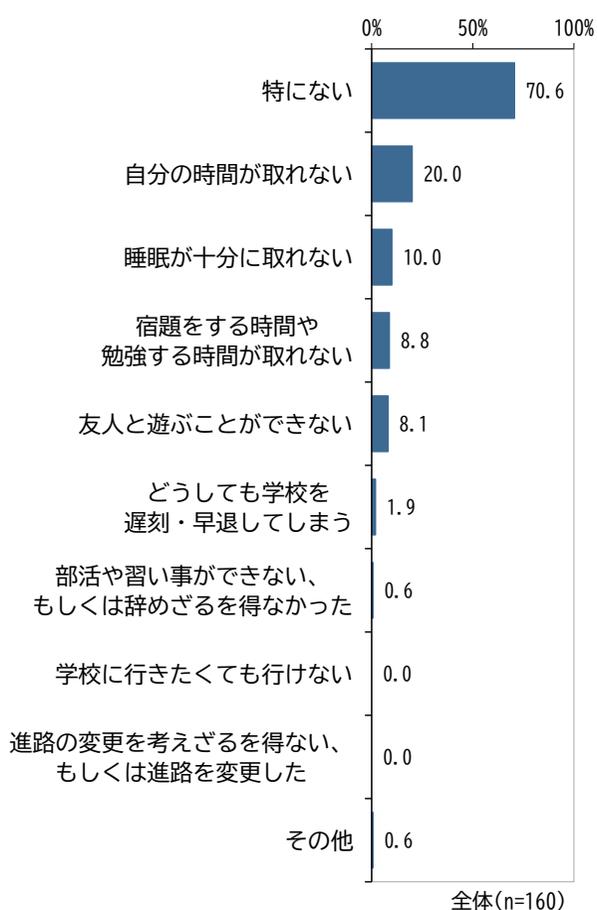
■世話をしているためにやりたいけれどできないこと（小学生）（複数回答）



【中学生】

「特にない」が70.6%で最も高く、
次いで「自分の時間が取れない」が20.0%、
「睡眠が十分に取れない」が10.0%

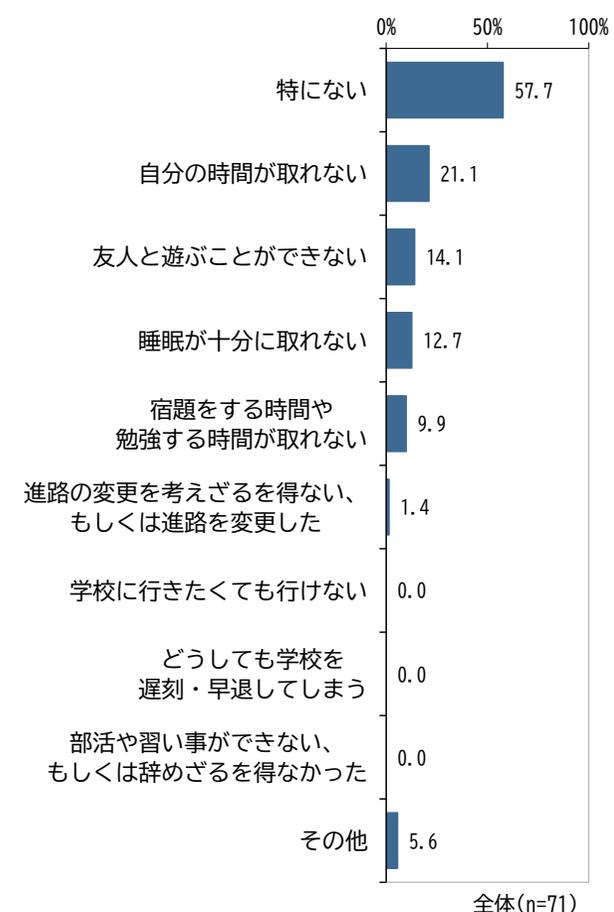
■世話をしているためにやりたいけれどできないこと（中学生）（複数回答）



【高校生】

「特にない」が57.7%で最も高く、
次いで「自分の時間が取れない」が21.1%、
「友人と遊ぶことができない」が14.1%

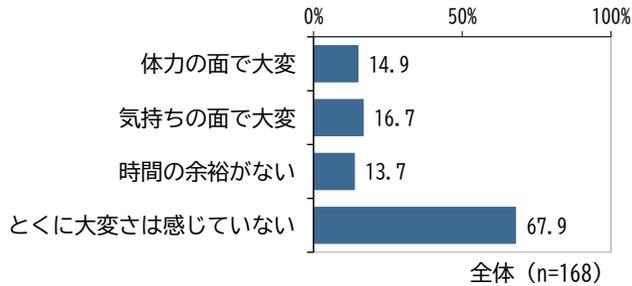
■世話をしているためにやりたいけれどできないこと（高校生）（複数回答）



世話の大変さ

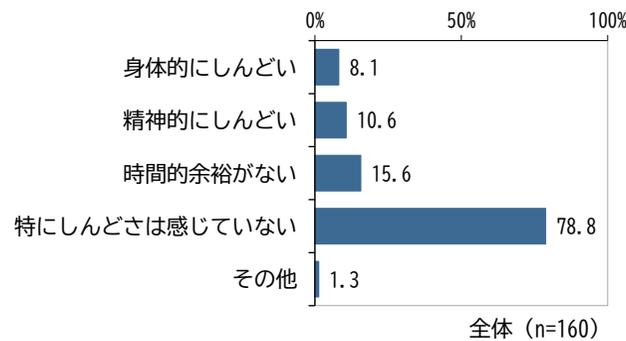
【小学生】世話の大変さは「とくに大変さは感じていない」が67.9%で最も高い

■世話の大変さ（小学生）（複数回答）



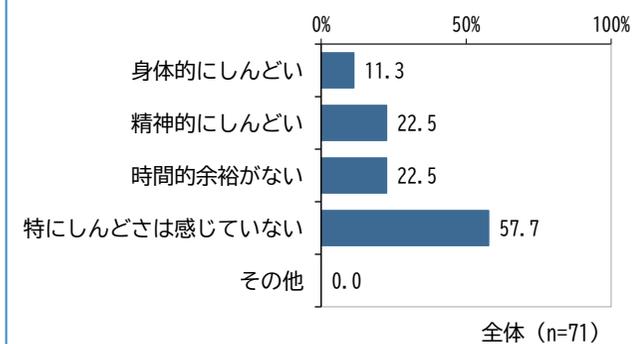
【中学生】世話の大変さは「特にしんどさは感じていない」が78.8%で最も高い

■世話の大変さ（中学生）（複数回答）



【高校生】世話の大変さは「特にしんどさは感じていない」が57.7%で最も高い

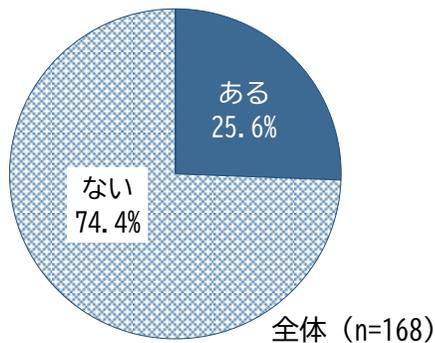
■世話の大変さ（高校生）（複数回答）



世話について相談した経験

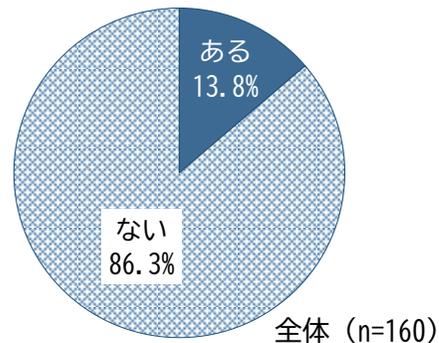
【小学生】世話について相談した経験がある割合は25.6%

■世話について相談した経験（小学生）



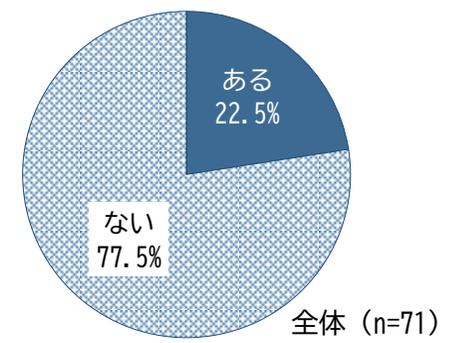
【中学生】世話について相談した経験がある割合は13.8%

■世話について相談した経験（中学生）



【高校生】世話について相談した経験がある割合は22.5%

■世話について相談した経験（高校生）



世話についての相談相手

【小学生】世話についての相談相手は「家族」が83.7%で最も高い

■世話についての相談相手（小学生） （複数回答）（上位3位）

順位	
1	家族(お父さん、お母さん、おばあさん、おじいさん、きょうだい) (83.7%)
2	友人(41.9%)
3	学校の先生(保健室の先生以外) (9.3%)

【中学生】世話についての相談相手は「家族」が81.8%で最も高い

■世話についての相談相手（中学生） （複数回答）（上位3位）

順位	
1	家族(母、父、祖母、祖父、きょうだい)(81.8%)
2	友人(18.2%)
3	「学校の先生(保健室の先生以外)」「SNS上での知り合い」(9.1%)

【高校生】世話についての相談相手は「家族」が56.3%で最も高い

■世話についての相談相手（高校生） （複数回答）（上位3位）

順位	
1	家族(母、父、祖母、祖父、きょうだい)(56.3%)
2	友人(43.8%)
3	学校の先生(保健室の先生以外) (25.0%)

世話について相談したことがない理由

【小学生】世話について相談したことがない理由は「相談するほどの悩みではないから」が70.4%で最も高い

■世話について相談したことがない理由（小学生） （複数回答）（上位3位）

順位	
1	相談するほどの悩みではないから (70.4%)
2	相談しても何も変わらないから (16.0%)
3	その他(10.4%)

【中学生】世話について相談したことがない理由は「誰かに相談するほどの悩みではない」が73.9%で最も高い

■世話について相談したことがない理由（中学生） （複数回答）（上位3位）

順位	
1	誰かに相談するほどの悩みではない (73.9%)
2	相談しても状況が変わるとは思わない (18.1%)
3	家族外の人に相談するような悩みではない(14.5%)

【高校生】世話について相談したことがない理由は「誰かに相談するほどの悩みではない」が60.0%で最も高い

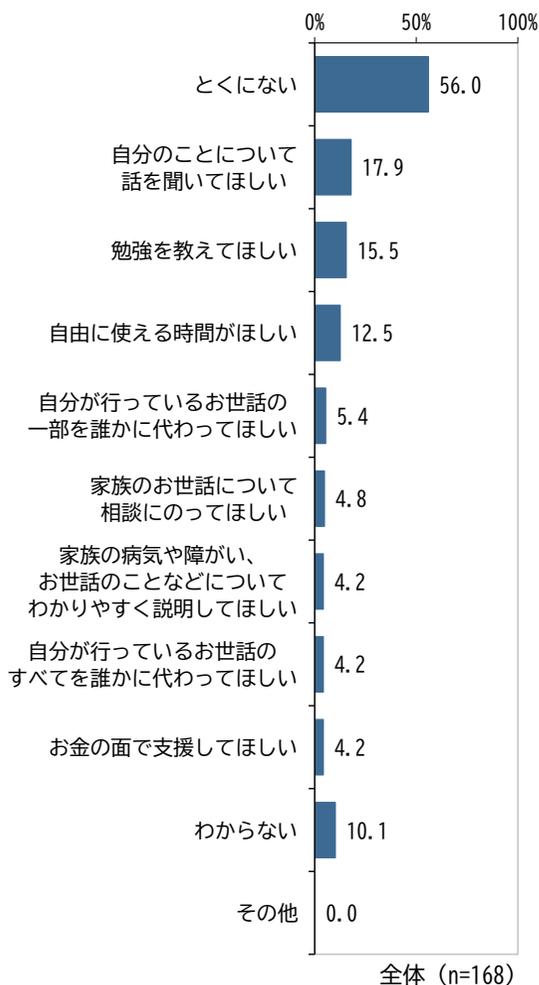
■世話について相談したことがない理由（高校生） （複数回答）（上位3位）

順位	
1	誰かに相談するほどの悩みではない (60.0%)
2	相談しても状況が変わるとは思わない (32.7%)
3	家族外の人に相談するような悩みではない(18.2%)

学校や大人にしてもらいたいこと

【小学生】学校や大人にしてもらいたいことは「とくにない」が56.0%で最も高い

■学校や大人にしてもらいたいこと
(小学生) (複数回答)



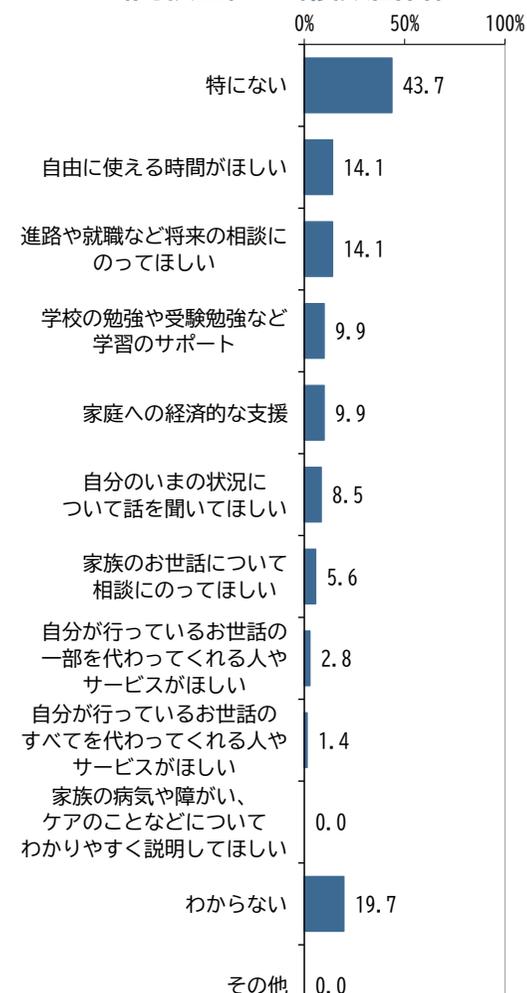
【中学生】学校や大人にしてもらいたいことは「特にない」が65.0%で最も高い

■学校や大人にしてもらいたいこと
(中学生) (複数回答)



【高校生】学校や大人にしてもらいたいことは「特にない」が43.7%で最も高い

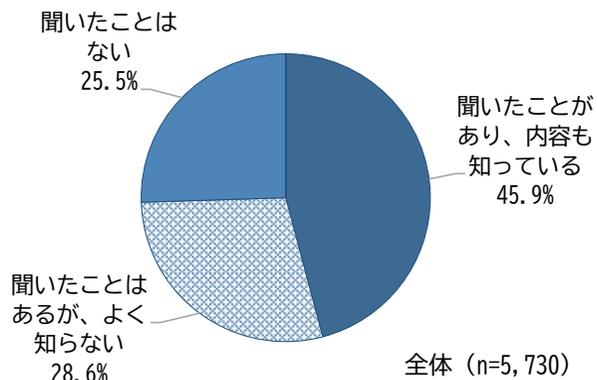
■学校や大人にしてもらいたいこと
(高校生) (複数回答)



ヤングケアラーの認知度

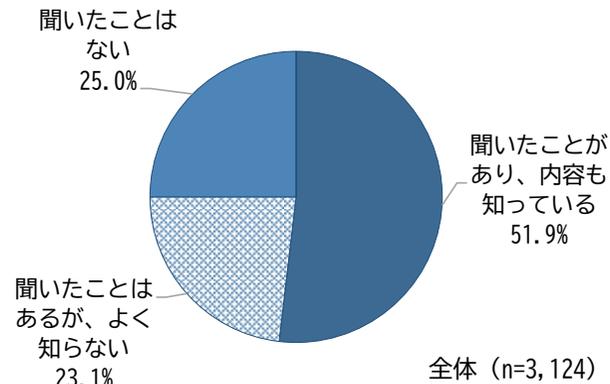
【中学生】ヤングケアラーについて「聞いたことがあり、内容も知っている」人の割合は45.9%

■ヤングケアラーの認知度（中学生）



【高校生】ヤングケアラーについて「聞いたことがあり、内容も知っている」人の割合は51.9%

■ヤングケアラーの認知度（高校生）



ヤングケアラーについて知ったきっかけ

【中学生】ヤングケアラーについて知ったきっかけは「テレビや新聞、ラジオ」が82.7%で最も高い

■ヤングケアラーについて知ったきっかけ（中学生） （複数回答）（上位3位）

順位	きっかけ	割合
1	テレビや新聞、ラジオ	82.7%
2	SNSやインターネット	24.5%
3	学校	23.9%

【高校生】ヤングケアラーについて知ったきっかけは「テレビや新聞、ラジオ」が76.6%で最も高い

■ヤングケアラーについて知ったきっかけ（高校生） （複数回答）（上位3位）

順位	きっかけ	割合
1	テレビや新聞、ラジオ	76.6%
2	「SNSやインターネット」 「学校」	30.0%